

大代

婦人会だより

No.199

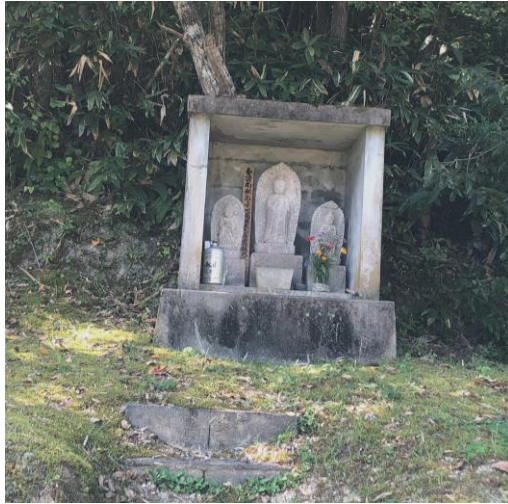
R3.10.14

|| 私の好きな風景 ||

高^{こう}ヶ^び平のお地藏さん

八反田支部

竹間初美



大代にもあちこちにお地藏さんがおられますが、私の家のしもにも「三^{さん}体^{たい}」おられます。うちの屋号が「高^{こう}下^げ」なのでこの名前が付いたのではないかと思います。

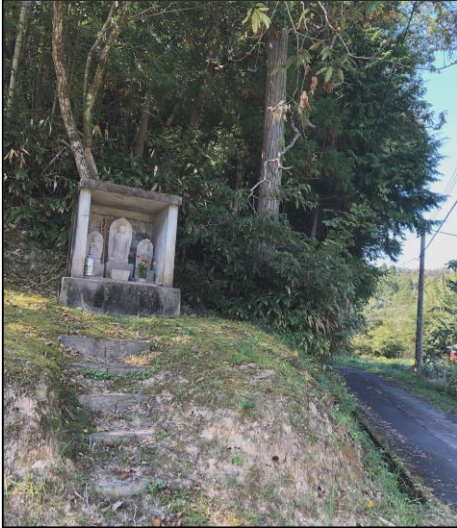
八反田には2ヶ所にお地藏さんがお

られ、盆には一緒に地藏聴聞をします。以前は祖母が毎日のように参っていました。祖母が亡くなったからは、花や線香を立てたり正月にはお餅、盆にはおだんごを供えたりするようになりました。

私が幼いころ、火傷をした時、両親が私をおんぶして早く良くなるようにと毎日参ってくれました。私は、「はしるー、はしるー」と泣いていたのを覚えています。おかげで傷跡も残らな

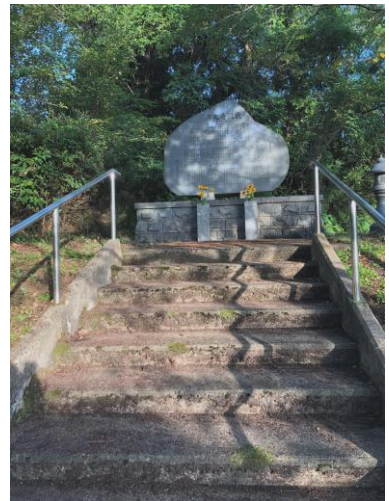
いできれいに治りました。お地藏さんの前を通る時は自然と頭が下がります。いつも見守ってください

※はしる（方言で痛いということ）



戦没者慰霊碑掃除について

たんぽぽグループ 永井恵子



慰霊碑

たんぽぽグループはボランティア活動として毎年慰霊碑の草刈り、清掃をしています。

歳を取ると共に草刈りも大変になっているので、グループみんなで話し合い、今年で、草刈りを止めることになりました。

でも私達が年に一度だけの清掃をしなくなったらどうなるのでしょうか。遺族の人は高齢になったり亡くなった

りして管理はままならないようです。また慰霊碑については、全国でも問題になっていて、先日テレビ番組でも放送されていました。草に覆われ朽ちてしまった碑が沢山あり、放置

されているようです。

慰霊碑とは、「亡くなった人の霊を慰めるために建立され、霊を慰めるためや、二度とそのようなことがないよう戒めることや、警告といった意味をもつ」。

慰霊碑に名前のある方のおかげで、戦争を知らない私達の生活が今あるのではないのでしょうか。そう思うと慰霊碑は大切に維持しなければならぬと思います。でも草刈りは大変です。これから先どうしたらよいのでしょうか。皆さん考えてください。

作業風景



孫との生活で

上市支部 後藤節子

この原稿依頼の数日前に我が家に起

きたことです。今でも思い出すと身が震えます。

二人いる孫も大きくなって、下の孫は小さいながらも上のお兄ちゃんのまねをして、やんちゃぶりを発揮しています。

食事も自分で食べたがり、スプーンでなく五本箸。食欲旺盛で口いっぱいほおばって、危なっかしいのです。

ある時は突然にやってきました。口になにやらほおばってたところへ、足に物を落とし痛くて泣き出したのです。すぐに怪我をしていないかと抱きかかえ足をさすっていたら、喉に物をつまらせたのか咳き込み、そして泣いてもいたので背中をさすってなだめるのですが、なかなかつかえがとれませんでした。

その様子を見ていた母親がすっとんで来て、「これはまずい！」と一言いながら、子を逆さにして、背中を叩くのですが、思うように吐き出してくれません。私はむせる孫の口の中に2・3回は指を突っ込んでいたと思います。最後に粘っこいものが指にまとわりついていました。「早く息をしてー」「え

っ！まだ！」「何でー！」

やっとのことで泣き出してくれた時は孫もそばのみんなも安心し、ぐったりしていました。時間的には一瞬の出来事でした。息を吹き返してくれてよかったですあゝ♡

おじいちゃんより、喉に物を詰まらせることが多い孫なので、今まで以上に誤飲しないよう気を付けていきます。



「婦人会だより」

200号にむけて

大代婦人会長 佐藤京子

秋も深まり、太陽の日差しに秋風の

心地良き、鳥虫の鳴き声、稲刈りの後の田んぼの風景秋ですね。

さて、令和4年1月号をもって婦人会だよりも20号を迎えます。20号を迎えるにあたり婦人会長として1号〜198号まですべて綴ってあるかの確認から始まりました。

私以前の婦人会長まできちんと綴ってありました。やはり私は昔から綴り方が下手で沢山の欠番が出てきました。申し訳ありません。最後に欠番を入れますのでお持ちの方はコピーをさせていただきます。綴りの確認が出来ましたら何を記念誌に載せるべきかの内容の案に移ります。



1番は婦人会だよりの発行部長をと思い歴代部長を調べました。No.1の渡綾子部長から代々9名の方々です。

S 53 渡綾子・S 55 熊谷眞智枝・S 57 渡綾子(ここまで手書き)・S 58 荒本貴和子・H 1 横手イチエ・H 6 渡重子・

H 11 岩田律枝・H 14 笠井日出子・H 18 横田美恵子。調べていく内に内容にも目がいきNo.1〜99まで一日で読んでしまいました。



アケビ

その中には婦人会活動の目標や楽しかった旅行、部活動、層別の成り立ち、ルーツの分かるお話等盛り沢山で書かれた皆さんのお顔が浮かんできました。ここにNo.1〜99までの事を記したいと思えます。

残りは20号に記したいと思えます。お楽しみに。
No.1 S 53 年公民館の花壇の手入れを婦人会で毎月している。これからトイシ掃除もしようと決まる。

No.21 S 54 12月号現在在籍の方の交通安全標語です。自分の作品が分かる

でしょうか?「みんなで守ろう我が命」(椿)「アツ危ないその瞬間を忘れず」(右原)「運転する気持ちになつてルールを守ろう歩行者も」(植松)「追い越され悔しい心がブレーキに」(飯谷)

S 56 空き缶拾いを始める。

S 56 層別活動の開始。どんぶり60才以上、まごころ55〜59才、睦(むつみ)50〜54才、さわやかグループ40〜49才、ふれあいグループ20〜39才、S 57 婦人会だよりに俳句が載る。尾崎三枝、横手イチエ、武田島子。紙面には短歌も沢山掲載されています。

No.40 S 58 8月18日戦没者記念碑の除幕式、追悼法要。記念として文集を作る。

No.51 S 60 文化祭に各支部担当して法事料理を展示。

No.55 S 61 年大代町の年中行事料理を掲載。

No.81 H 3 年秋より「大代町高齢者福祉を進める会」発足のひとつとして福祉弁当を月1回届ける。1回目の献立は寿司、煮物、サバの照り焼き。頂いた方の感想「すべて食べられた」「今ま

でお弁当をもらってもご近所に配っていたがすべて食べました。」「サバの照り焼きのゲップには・・・？」翌年より各支部で担当して福祉弁当を作る。

H6生活部婦人会猛暑の中、和室にて各寿司作りに皆さん汗拭き通しにて婦人会の貯金よりの8月14日までに公民館和室にエアコンがつき、当日2斗の角寿司を都市交流会に作る。大田市大久保教育長様、大代公民館長渡吉正様よりお礼の言葉がありました。



文化祭に生活部はコロッケ、梅しそ巻、柚子味噌、角寿司、トコロ天を出し完売しました。

H7年3月24日48年の歴史の大代中学校閉校式。1293名の卒業生。閉校のため婦人会が文化祭にかしわ飯6斗8升、うどん500食作る。

H7コスモスグループがユリグループとたんぼグループに分かれる。以上No.1～99までの抜粋です。

始めにお願いしました婦人会だよりの欠番ですが、150・152・157・158の各4部をお持ちの方はコピーさせていただきます。お手数をおかけしますが、宜しくお願い致します。

今回No.1～99とNo.100～199と二冊の婦人会だよりが出来ています。皆さんに貸し出しをいたしますので、お声をかけてください。

秋の七草も咲きそろい、文化部員全員で200号に向けて力が入っております。記念の200号になりますように文中からですが、皆様よろしくお願ひ申し上げます。



野菊

|| あすなろ句会 ||

花田時子

秋晴れや掃除洗濯みな済ます

今田文子

農作業ひと休みする野菊晴れ

岩田律枝

畑仕事腰をおろすや野菊晴れ

横田美恵子

秋の暮れのんびり歩く散歩かな